三陸北縦貫道路『中野バイパス』が開通しました！！

～ 急勾配･急カーブが連続する交通の難所が解消 ～

道 路 建 設 課

平成 22 年 11 月 28 日（日）、岩泉町小本～田野畑村大芦間の**地域高規格道路 三陸北縦貫道路『中野バイパス』が全線開通**しました。

『中野バイパス』は全長 6.2km、片側 1 車線の自動車専用道路であり、平成 18 年２月には、先行整備区間である「田野畑工区」（鵜の巣断崖 IC～田野畑南 IC）L=1.5km が部分開通しており、今回、「岩泉工区」（岩泉龍泉洞 IC～鵜の巣断崖 IC）L=4.7km が完成したことにより、全線開通となったものです。

国道 45 号 中野坂

【開通式】

開通式は、国道交通省東北地方整備局三陸国道事務所、県、岩泉町、田野畑村が主催し、関係者約 190 名が出席しました。式典では、上野善晴副知事、伊達勝身岩泉町長の挨拶に続き畑衆議院議員、菊池衆議院議員、藤原参議院議員の来賓祝辞の後、地元の岩泉町立小本小中学校の神楽や田野畑村立田野畑小学校のスクールバンドによる演奏が行われました。

地元小中学生による「中野七頭舞」

【中野バイパスの整備効果】

『中野バイパス』の開通により、岩泉町小本地区から田野畑村大芦地区まで国道 45 号を走行した場合に比べ、**所要時間は約 5～7 分短縮**されるとともに、**急勾配区間や急カーブ箇所も回避**されます。

また、走行性の向上だけではなく、岩泉町、田野畑村をはじめとする三陸沿岸地域の交流促進や物流の円滑化、医療機関へのアクセス向上、災害時の代替道路としての役割を担うなど、産業振興や沿線住民の安全・安心な暮らしの確保に結びつくものと期待されています。

開通パレード